

鈴木氏（公明）、副議長に

区選出では49年ぶり

現在開会中の神奈川県議会第2回定例会でこのほど、区選出で公明党の鈴木秀志氏（62・4期）が第109

代副議長に選出された。区選出議員が副議長に選ばれているのは、第62代を務めた当時社会党の故伊藤寅雄氏が1966年に就任して以来、49年ぶり。

鈴木氏は、「名誉ある職。

大役を担い、身の引き締まる思い」とコメント。「議会改革にしっかりと取り組み、

鶴見の代表として、副議長としても実績を残したい」と意気込みを語った。

鈴木氏は区内出身で、2003年に初当選以降、4期連続当選。「政治家は実績で勝負」をモットーとしている。現在、公明党神奈川県本部副代表も務める。

また、議長には川崎市多摩区選出で自民党の土井隆典氏（56・5期）が選ばれた。神奈川県議会の正副議長は、慣例として1年ごとに交代となる。



▶副議長に就任した鈴木氏